第３号様式

令和８年度 第３回中央公民館運営審議会会議録

（令和８年１０月２９日作成）

１　開催日時　令和８年１０月１日（木）午後３時００分～午後４時１７分

２　開催場所　商工会議所　２階　会議室

３　出 席 者

⑴ 委　員　沼波委員、山中委員、宮﨑委員、中野委員、染谷委員

⑵ 事務局　中央公民館長、浜町公民館長、宮本公民館長、海神公民館長、中央公民館長補佐、中央公民館広域事業担当者

４　欠 席 者　三宅委員、松島委員

５　議題及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあっては、その理由

⑴ 各公民館の６月１８日から９月２３日までの事業報告について　公開

⑵ 各公民館の９月２４日から１２月１６日までの事業計画について　公開

⑶ 社会教育関係団体の登録（新規）について　非公開

※ 非公開理由：船橋市情報公開条例第７条第２号の不開示情報（個人に関する情報）を審議することから、同条例第２６条第２号に該当するため

６　傍聴者数　０人

７　決定事項

⑴ 各公民館の６月１８日から９月２３日までの事業報告を承認した。

⑵ 各公民館の９月２４日から１２月１６日までの事業計画を承認した。

⑶ 社会教育関係団体の登録（新規）を承認した。

８　議　　事　次ページより

９　資料・特記事項

⑴ 傍聴者配布用資料

①各公民館の６月１８日から９月２３日までの事業報告　別紙１

②各公民館の９月２４日から１２月１６日までの事業計画　別紙２

⑵ 特記事項　次回は令和８年１２月１７日（木）午後３時～ 商工会議所

１０　問い合わせ先　　中央公民館　　０４７－４３４－５５５１

令和８年度 第３回 中央公民館運営審議会

議事録

日　時　　令和８年１０月１日（木）
　　午後３時００分～４時１７分
会　場　　商工会議所 ２階 会議室

午後３時００分開会

○事務局（中央公民館長補佐）

ただいまより、令和８年度第３回中央公民館運営審議会を開会いたします。

議事に入ります前に、定足数についてご報告いたします。本日は松島委員より学校行事と重なってしまい欠席、三宅委員は体調不良により欠席とのご連絡をいただいておりますが、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第３項の規定によりまして、半数以上の出席がございますので、この会議は成立となります。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。議事のうち社会教育関係団体の登録申請につきましては、情報公開条例第７条第２号の不開示情報が記載されているため非公開となります。本日の傍聴者はおりません。

それでは、議事の進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第２項の規定により、委員長が会議を整理することとなっております。沼波委員長、議事進行をお願いいたします。

○沼波委員長

それでは、始めさせていただきます。

まず、６月 18 日から９月 23 日までの各館からの事業報告をお願いいたします。

中央公民館からよろしくお願いいたします。

○中央公民館長

中央公民館でございます。

ページのほうを開いていただいて、青いインデックスの 1 ページのほうをご覧ください。「ふなばしハッピーサタデー」でございます。記載の４事業を実施いたしました。今回につきましては、ほぼ全ての事業で定員を上回る参加となりまして、参加者からも大変喜ばれる事業となっております。

続きまして、下段にあります「サイエンスファンタジー」でございます。こちらは県立船橋高等学校の生徒を講師に迎えまして、子供たちの興味のある実験を行いました。近隣の学校同士の異年齢交流が図られるよい機会となることから、次年度も継続して実施していきたいと考えております。

続きまして、次ページになります。真ん中にあります「夏休み科学実験講座」になります。こちら中央図書館の一室を借りまして、バナナなどの身近なフルーツから DNA を取り出す実験を行いました。また、会場を図書館とすることで、実験を通じて分からない事項を深掘りしてもらう、本を見て探してもらうなど、本に触れる機会も提供することができまして、参加者からも満足のいく内容となりました。そのほかにつきましては記載のとおりとなります。

続きまして、３ページ、成人事業になります。「デジタルデバイド対策講座」になります。ソフトバンク株式会社にご協力をいただきまして、災害の備え、キャッシュレスの２講座を行ったところ、募集が非常に多く、すぐに埋まってしまうような状況でございました。まだまだデジタルデバイド対策事業への関心の高さをうかがうことができました。次回以降も利用者アンケートなどを参考にテーマを選定していきたいと考えております。

続きまして、その下の「ミドルエイジ向けダイエット講座」になります。こちらは 40 代から 50 代を対象にしまして、新たな利用者の開拓につなげることを目的とした事業となります。今回初めての講師の方で、健康運動指導士という肩書の関口先生に来ていただいて事業を実施したところでございます。前半の筋トレ講座のほうは定員を下回る結果になってしまいましたが、下段のダイエット講座のほうはなかなか関心が高かったと思っております。ただ、２事業ともアンケートからは非常に好評でありましたので、こちらの事業が 40～50 代向け以外にも様々な年代でもご利用できる内容であることから、継続して実施をする予定でございます。

続きまして、４ページ、高齢者事業になります。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は記載のとおり実施いたしました。評価にも書かせていただきましたが、会場を勤労市民センターとすることで、近隣住民の方で初めて事業に参加したとの声をいただきまして、公民館の PR につなげることができた事業となります。

続きまして、「中央ミニふれあい学級」です。こちらは休館期間中の短期講座として実施をしたところ、こちらの事業もすぐに定員となる人気の講座となりました。３回の講座ではなかなか皆様のご希望に沿えなかったので、また 10 月から、今度は会場を勤労市民センターに移して、定員を 45 名に増やして実施をいたします。

続きまして、５ページにありますその他事業になります。こちらはそれぞれ記載のとおり「サンバ教室」と「若草の会」を実施いたしました。

６ページをご覧ください。「サンデー・コンサート」になります。今回、会場を海神公民館としまして、船橋吹奏楽団による演奏会を実施したところ、初めて参加された方もいらっしゃるということで、先ほどの勤労市民センター同様に、公民館を知ってもらう副次的な効果を見ることができました。

その他の事業につきましては、記載のとおりとなります。ほとんどの事業が定員数の参加がありまして、中央公民館は休館中ではありますが、事業の必要性を感じたところでございます。

最後に、７ページ、「ふなばし市民まつりでアシェ・サンバを踊ろう」、こちらの９月 19 日の参加人数でございます。参加者は 15 名となります。

中央公民館からの報告は以上となります。

○沼波委員長

ありがとうございました。

では、次に浜町公民館、お願いいたします。

○浜町公民館長

浜町公民館の６月 18 日から９月 23 日までの事業報告をいたします。

まず初めに、青少年事業の「ふなばしハッピーサタデー」ですが、記載のとおり実施しました。８月 20 日（木）に実施したモルック体験は、その前に実施した「夏休み みんな de ラジオ体操」から引き続き参加された方がいらっしゃって、子供世代のチームと高齢者チームの対抗戦も行えて、いつもと違う世代間交流もできたハッピーサタデー事業となりました。「夏休み！親子で体験！中国料理　水餃子料理教室」は、評価にも記載させていただきましたが、参加された親子からは高評価をいただき、改めて多文化共生を考える上で食べることから学べる内容が多いことや、食の大切さを痛感しました。

報告２となります。次に成人事業です。明治安田生命との連携で初めての事業として、「基礎から学ぶ！健康マージャン」講座を記載のとおり実施しました。

「浜町カレッジ」は、今年度より南部地区生涯学習コーディネーターとの協働事業として開始し、７月と９月に記載のとおり実施しました。９月 16 日に開催した「写真と映像で見る船橋の昭和」の上映は、定員を 50 名で募集しました。希望者が多かったことから定員を 70 名まで増やしましたが、天候不順が続いていたため、当初の定員に近い 48 名の参加者となりました。

報告２ページとなります。「レジンでアクセサリー・キーホルダークラフト教室」は、評価にも記載させていただきましたが、幅広い世代の方々が参加してくださり、キーホルダークラフトを通じて世代間交流の機会にもなりました。

「デジタルデバイド対策事業」は「触っておぼえる！スマホの基本と LINE 体験」を記載のとおり実施しました。高齢者を中心に基本的なスマートフォンの使用方法を教えてほしいというニーズが多くあることから、今後も同様の基本的な講座を継続していきたいと考えています。

次に高齢者事業です。「いきいき健康大学」ですが、こちらは全 10 回中、７月 14 日に３回目として「港町船橋の漁業」、９月８日に４回目として「ゆるやかよさこいストレッチ」を記載のとおり実施しました。

報告４ページとなります。健康づくり課との共催事業となります「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、記載のとおり実施しました。８月 14 日は千葉豪雨の翌日となりましたので、その影響でいつもより参加者が減少しています。

報告５ページとなります。続きましてその他事業の「夏休み みんな de ラジオ体操」です。こちらは毎年恒例になっておりますが、夏の間、浜町公民館の講堂にてラジオ体操を行っております。昨年度に続き今年度も新たな参加者に期待して、実施日を土曜日から木曜日に変更し実施しました。エアコンの効いている涼しい会場で行えるラジオ体操として、皆さん楽しみに来られている姿がありました。今回は５名くらいですが、お子さんが

継続して参加してもらいました。昔とは違った形となりますが、夏休みの健康づくりの場を子供たちにも提供できたものと考えています。

報告６ページとなります。同じくその他事業の、０歳児対象の「すくすく広場」、１歳児対象の「どんぐり広場」を、湊町地区社会福祉協議会との共催事業として記載のとおり実施しました。

浜町公民館からは以上となります。

○沼波委員長

ありがとうございました。

では次、宮本公民館、お願いいたします。

○宮本公民館長

宮本公民館のほうから、６月 18 日から９月 23 日までに実施した事業についてご報告いたします。

まず、「ハッピーサタデー」です。記載のとおり４事業が開催されました。「お化け屋敷」は、児童ホーム職員と小学３年生以上の子供スタッフが主体となって開催しております。会場の飾り付けを行い、子供スタッフがお化け役をやるなど、運営・参加者双方が楽しめる事業となりました。１人３～４回まで参加できるチケット制で開催しておりますので、こちらの記載の人数は延べ人数となっております。

次に、「DNA を見てみよう！」ですが、様々な素材に試薬を入れ遠心分離機を使って DNA を抽出する本格的な実験を行っております。お子さんの知的好奇心を育てたようでございます。

「ボッチャ大会」について人数の追記をお願いいたします。12 名参加となっております。

「一輪車教室」は、これまで 11 月に開催していたものを前期のほうに移して開催したものです。少人数ではございましたけれども、丁寧な説明により皆さん一生懸命取り組んで、諦めずに行うことが大切であることを学んでいただいております。

「親子料理教室」については、保健体育課や市内小学校の栄養士さんを講師に迎えて、人気の給食メニューを親子でつくっていただきました。お子さんに初めてみじん切りを体験いただいたり、同じ班のご家族と交流を図りながら、最後はおいしいミートソーススパゲティを皆さんに試食いただいております。こちらはアンケートでも非常に好評な事業でございました。

次のページをお願いいたします。

高齢者について、「宮本寿大学」は記載の２つを開催しております。カーレットは毎年大人気の講座で、机上のカーリングのような軽スポーツです。チーム対抗の総当たり戦で、チーム同士で声を掛け合いながら大いに楽しんでいただいております。

「総合型介護予防講座」は健康づくり課との共催事業で、今年度は第一興商の指導士の

講座であったため、音楽に合わせた体操や参加者同士の交流を図りながらの講座となっております。

体操を通じて健康づくりと介護予防に取り組む「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、記載のとおりでございます。

報告３ページをお願いいたします。その他の事業で「みやもと三百人劇場」です。こちらはアルパとハープによるデュオコンサートです。698 名の方の応募がありました。繊細で美しい音色に皆様大満足いただいております。

「スタインウェイを弾いてみませんか」は報告４ページのほうにまたがっております。こちらは受付開始から３分で定員に達しております。ご家族ですてきなドレスで来館されたり記念撮影をされたりと、貴重な機会を提供することができました。

「乳幼児親子わくわくタイム」では、恒例の縁日を開催しております。かわいい浴衣や甚平を着たお子さんに、ヨーヨーや魚釣り、輪投げ、ボールプールなどを楽しんでいただいております。

「学社連携事業」としましては、市場小学校５年生を対象とした助産師による講座を開催しております。人数の追記をお願いいたします。65 人です。こちらは生徒さん 40 名に保護者の方が 25 名参加しております。

その他の事業については記載のとおりです。

宮本公民館からの報告は以上です。

○沼波委員長

ありがとうございました。

では海神公民館、よろしくお願いいたします。

○海神公民館長

海神公民館の６月 18 日から９月 23 日までの事業報告を説明します。

初めに青少年事業です。「ハッピーサタデー」は７月 23 日に船橋市レクリエーション協会さんと「夏休み工作スペシャル」としてバズーカ砲をつくり、遊びました。８月１日は市の包括連携協定事業を利用し、ラダーゲッター体験を予定していたのですが、こちらは参加者が集まらず中止となりました。９月 12 日はプラバンでキーホルダーづくりをいたしました。お気に入りの絵や名前を書くなど、出来上がりにとても満足そうでした。９月 19 日は「親子料理教室」で、プルコギバーガーとシナモンロールづくりを体験いたしました。こちらは、「ちょっとプルコギが辛かった」という保護者のほうからの意見がございました。今後は子供向けの料理教室のメニューや調味料等は、誰でも食べられるように、気をつけていきたいと思っております。こちらの参加人数は 12 組 24 名です。

次に、「子ども陶芸教室」です。海神公民館陶芸団体連絡協議会の皆さんにお願いいたしまして、人気の陶芸、作陶を体験いたしました。子供たちは一生懸命皿の形をつくっていましたけれども、ちょっと粘土が硬かったみたいで、途中嫌になってしまった子供も見

られましたが、出来上がりにとても満足し、今度は違うものをつくりたいと話ておりました。夏休みの宿題の一助になったと思います。

次に成人事業です。７月２日に多文化共生のための学習「中国料理講座」を実施いたしました。料理の合間に中国文化についての講義もあり、とても充実した講座となったと思います。

次に「家庭教育セミナー」です。整理収納アドバイザーを講師にお招きし、親子で整理整頓や収納の仕方を学びました。参加者はちょっと少なかったのですけれども、親の子供に対する新たな気づきがあったようで、学校の授業にはない講座で、とても好評で、アンケートのほうも好評でした。

次に、毎年人気がある「ナイトヨガ」です。今年は時間を延長し、回数も４回に増やして実施いたしました。夜間開催とあって仕事終わりの方とか若い世代の方、初めて公民館を利用したという新規の利用者を取り込むことができました。来年度開催の希望者も多かったので、こちらは継続して実施していきたいと考えております。９月 18 日の参加者は 26 名です。

次に、高齢者事業は「海神寿大学」です。７月の世界遺産の講座は、世界遺産でも日本の奈良周辺の紹介をしたので、少し身近に感じたのか、「行ってみたい」とか「行った気になった」と、とても好評な意見が聞かれました。９月は「ばか面おどりの体験」をみんなでやりました。

次に、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」と「介護予防教室」です。こちらは健康づくり課との共催事業で、記載のとおり実施いたしました。

次に、その他の事業といたしまして「卓球開放事業」です。こちら参加者のほうもだんだん増えてきまして、問合せも多く、サークル加入の一助にもなってきております。

次に、「海神公民館ボランティア活動支援事業」です。７月 14 日は熱中症アラートが出ていましたので、ボランティアさんが高齢者のため、中止とさせていただきました。

最後に、「海神公民館だより」は、後半の事業と文化祭特集号を掲載し、９月 19 日に１万 2,000 部を新聞折り込みいたしました。

説明は以上です。

○沼波委員長

ありがとうございました。

では、委員の方からのご質問等、お受けしたいと思います。いかがでしょうか。

○染谷委員

各館それぞれにお聞きしたんですけれども、共通して「ハッピーサタデー」の行事があると思います。今これに参加している対象は小学生だと思うんですけれども、どのくらいの学年のお子さんが実際参加しているのかなというところです。

○中央公民館長

中央公民館のほうですけれども、今確認したところ、やはり１年生から３年生までの低学年が中心という形になります。高学年になりますと、もう少し遊びの範囲や行動範囲も広がってくるところもありまして、やはり低学年の方の参加がメインという形になります。

○浜町公民館長

浜町公民館ですけれども、やはり中央公民館の加藤館長がおっしゃったように、１年生から３年生が多くて、内容によっては４年生ないし５年生もいるのですが、６年生が来るというのはほぼない状況です。

○宮本公民館長

宮本公民館は、逆に１年生から６年生まで大体バランスよく来ていただいています。ほぼ抽選の申込みなので、そのときは各学年同じグループになるような感じで配慮して抽選しています。うちは比較的全体、１年生から６年生までお申し込みいただいています。

○海神公民館長

海神公民館はやっぱり低学年の子供が多いんですけれども、陶芸教室に関しては１年生から６年生まで割と幅広くお申込みはありました。

○染谷委員

陶芸教室で粘土が硬かったというのは何ですかね。ゴム粘土の感覚で来ちゃうとやっぱり扱う土が違いますね。めったに体験できないから、そこで幅広く参加されるというのはやっぱりいいですよね。ふだんできないことが体験できる。ありがとうございます。

○沼波委員長

ほかにはいかがですか。

○山中副委員長

浜町の「ふなばしシルバーリハビリ体操」の、７月 10 日が 48 名で８月 14 日が 21 名と極端に差がついたんですけれども、天候のせいですか。

○浜町公民館長

８月 14 日の件ですけれども、千葉豪雨の翌日になりましたので、開催するということでお伝えはしましたけれども、やはり出足は鈍かったという形でこのような結果になりました。

○山中副委員長

そのほかにもシリーズでいくとぼこっと減っているのがいくつかあるんですが、公民館の事業は結構天候に左右されるところがあると思うんですよね。ですから、以前、大昔はこれに天候が入っていたんですよ。天候がなくなって、今度は口頭で発表になったんです。日付のところに余白が随分あるので、そこのところに天候のことについてちょっと触れられたら、こちらとしても参考にはなります。

○浜町公民館長

はい、分かりました。

○山中副委員長

それから、もう一つ浜町さんの「夏休み みんな de ラジオ体操」の参加です。これはずっと恒例になっていますけれども、人数の増減というのは、前期・前期と見ていったときに増減はいかがですか。今までも大体こんなものだったんですか。なんかもうちょっと多かったような気がしたんですけれども。

○浜町公民館長

そうですね、令和６年度まで土曜日に開催をしていて、おっしゃったようにちょっと人数が頭打ちになってきたということと、土曜日に毎週朝の時間帯で公民館を押さえることで利用率にもちょっと影響がありました。思い切って令和７年度、昨年から木曜日にやったところ、意外に木曜日に人が来てくれたということと、小学生が来てくれたので、またこれはいいことなのかなと思いました。

その小学生に「ハッピーサタデー事業」のことで土曜日こういう事業があるんだけれども来てみないと呼びかけたんですけれども、週末は忙しいという一声が小学生からありまして、ならば平日に来ていただけるなら、私たちが子供の頃はラジオ体操をやっておりましたので、その一助になるのかなということで今年度も木曜日に組んだところ、小学生の子が５名くらい毎回来ていただいて、最後に皆勤ということでちょっとしたものをお渡ししました。かなり喜んでくれたので、こういうことはまた続けていきたいと思うのと、確かにちょっと頭打ちになっていることと、曜日をずらすことで他のサークルにも影響を与えることがあることはあるんですけれども、もう一回平日を中心に来年日程を組んでみて、また違う日に移すことによって新たな方が来てくれるのかなということも期待を込めて考えたいと思います。

○山中副委員長

小学生対象のものは、土曜日だと１年生から３年生にどうしても偏ってしまうのは、４年生以上が土曜日の午前中に塾があるんですね。もう一つが、部活が昔は５年生からだったのが、何年か前からは４年生以上が部活で、部活の数も増えているんですよ。そんなことで、４年生以上は結構土曜日というのはバッテンになるケースが多いんです。だからハッピーサタデーも、僕は自分の範囲の中でのことしか見ていないから分からないんですけれども、子供たちの企画をやられているわけですから、子供のそういう動態というか実態を少し調べてみたらいかがかなと思いますけれども。

以上です。

○沼波委員長

ありがとうございました。

中野委員、どうぞ。

○中野委員

今回、ミドルエイジ向けのダイエット講座というのが初めてですよね。今まで公民館に

足を運んでくださらなかった方たちへ向けての講座の開設、あとはナイトヨガとか、高齢者と子供以外のところに目を向けていただいたのがすごくよかったなという感想です。ありがとうございました。

○中央公民館長

ありがとうございます。

○沼波委員長

私のほうからも一つ質問で、いつも気になるんですけれども、中学生のボランティア養成講座というのが組まれますけれども、なかなか参加者が増えないというか、もうちょっと学校からも勧めてくれるといいなと思うんですね。実際参加してみたらとても有意義だと思うので、この辺がいつももうちょっと膨らむといいなと感じているんですけれども、いかがでしょうか。難しいんでしょうかね。

○中央公民館長

この事業自体は共催という形で船橋市社会福祉協議会となっておりまして、募集のほうも実は社会福祉協議会が中心になっているところでございます。ただ、人数が少ないところが明白に出ていますので、その辺募集方法等について打合せ等があった場合にはお伝えをして、例えばこちらで持っているノウハウとかもお伝えさせていただければと思います。また、今日は参加されていないですが、松島委員も中学校の校長先生でありますので、その辺も含めて人数が増えるように努力していきたいと思います。

○山中副委員長

なかなか、勉強のほうが忙しいでしょうけれども、せっかくの機会なので参加してもらえたらいいかなと。そういう積み重ねが大人になってからも参加していくと思うので、よろしくお願いいたします。

○山中副委員長

アメリカなんかだと、そういうボランティアの活動に参加すると進学のときにプラス評価があるんですよね。だから参加する率が高い。ほかの国でも結構そういう制度はあると思います。

○中央公民館長

船橋市のほうでも、市民協働課というところがそういうボランティアの証明書を発行しています。学生さんによっては内申であったり高校進学のために有利になるということで聞いております。

○山中副委員長

そこを強調して動員を図らないと。

○中央公民館長

そうですよね。多分このテーマだけだと手挙げが難しいところがあると思います。

○山中副委員長

ボランティア講座といったって、子供たちにとっては「だからどうなの？」というのが反応じゃないかと思うのでね。

○沼波委員長

残念ですけど、まあだいぶそういう傾向が強いのかなと。

○山中副委員長

この範囲はどのくらいに募集をかけているんですか。

○中央公民館長

会場が中央公民館と高根台公民館という形になっていますので、それぞれの管区内という形になります。中央で言いますと湊中でありましたり、船橋中学校、あと海神中学校という形になっています。ただ、実際に今回見に行ったときには、坪井とかあの辺からも参加がありましたので、ちょっと振り分けのほうも確認していきたいと思います。

○沼波委員長

よろしくお願いいたします。

他の委員の方、ほかにいかがですか。染谷委員、大丈夫ですか。

○染谷委員

先ほどの浜町さんのラジオ体操ですけれども、去年からということで、何が言いたいかと言ったら、近年８月の時期ってものすごい猛暑で、これは公民館の前の広場ではないですよね。室内ですよね。

○浜町公民館長

講堂です。朝から冷房が効いています。

○染谷委員

涼しいところでというのは、私なんかは発想もなかったですね。だから、これは現代風だなと、もっと身近でできればいいなと、いい企画だなと感じたんです。

近年、各子供会とか各地域の団体で、夏にはラジオ体操をやったりというのがあるんですけれども、やはり企画する大人のほうももう中止にしてしまって、機会がものすごく減っていると思うんですよね。それを逆手に取って、うちは涼しいということでの交流というのは、やっぱり発想が違うなと感心しました。朝９時から９時半の時間で、子供たちが夏休みの間にさっと出ていって、いい気分になって帰ってくれたら、ものすごくいいですよね。だからいい企画だなと思いました。

○山中副委員長

時間をもう少し早くしたら、もっと参加するんじゃないかな。９時じゃなくて７時半ぐらいから。

○沼波委員長

起きられないんじゃないですか。

○山中副委員長

子供たち、結構早いよ、みんな。

○染谷委員

業務が９時からだから。

○中野委員

９時からですよね、公民館のは。

○山中副委員長

だから、その枠で考えてしまうと９時～９時になってしまうけれども、子供たちの行動のあれからいくと、７時半から８時半ぐらいというふうにすると、小学校４年、５年、６年が参加する確率がぐっと高まるよね。その後、塾だから。その前に爽やかになって。勝手なことを言っているけど。

○浜町公民館長

評価の下に書かせていただいたんですけれども、近隣の船橋の親水公園で毎朝６時半からかな、ラジオ体操をなさっていらっしゃる方が、そのラジオ体操が終わって、浜町公民館でもやっているということが終わりのほうで分かってきたので、一旦帰られて朝食を取った後に、また公民館にも来てくださいました。９月もやるものだと思っていただいていたようで、「来月は来るよ」と言ってくれたんですけれども、今月だけですということで、「じゃあ、毎年この時期だったらやるんだね」なんていう声をかけていただいているので、来年度もうまく連携できれば、この方たちにも来ていただけてもう少し人数が増えるのかなと考えております。

○染谷委員

参加型ですよね。何かを見に行くとか、講師がいてとかではなくて、自分が主役だからいいですよね。

○山中副委員長

今は分からないんだけれども、以前、もう何十年と大神宮で朝６時からラジオ体操をやっていて、多いときは 40 人ぐらい集まっていたんです。高齢者が多かったけれども、僕も一度、民生委員になったばかりの頃に勧められて、見に行って参加しましたけれども、随分盛会なんだなと思いました。それも今はもうやっていないんじゃないかなと思いますね。

○沼波委員長

でも、話に聞くと、結構それぞれの地区でやっていますよね。皆さん少人数でも。細々とは続いているのかなとは思います。でも、やっぱり計画してやってくれる人がいなければ駄目ですからね、それぞれの地域で表に立つ人が率先してやってくださっているんだと思います。続いてはいると思います。

ほかに何かありますか。大丈夫でしたら、承認ということでよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○沼波委員長

では、６月 18 日から９月 23 日までの事業報告について、承認ということで決定いたします。

次に移らせていただきます。

９月 24 日から 12 月 16 日までの事業報告を、またそれぞれ中央公民館からお願いできますでしょうか。

〇中央公民館長

中央公民館でございます。９月 24 日から 12 月 16 日までの事業計画をご報告させていただきます。

まず、１ページの青少年事業、「ふなばしハッピーサタデー」事業です。こちらにつきましては、浜町公民館にて、クッキーとピザづくりを記載のとおり実施いたします。12 月のクリスマス工作につきましては、こちらの船橋商工会議所を会場に実施をいたします。

続きまして、成人事業になります。一番下にあります「デジタルデバイド対策講座」につきましては、今回、LINE 体験を実施いたします。

続きまして、次ページに移ります。「就学時健診における子育て学習」です。こちらにつきましては未定の部分が非常に多いのですけれども、まだ学校との協議が整わないことから、このような形になっております。また詳細等決まりましたら、報告のほうで詳しくさせていただきたいと思います。

続きまして、高齢者事業になります。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」「中央ミニふれあい学級」、こちらの開催場所につきましては、勤労市民センターを会場に開催をいたします。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」のほうは、健康づくり課との共催という形になります。

続きまして、計画３ページの「介護予防事業」になります。こちらは、ここの商工会議所を会場に、記載の内容で実施をいたします。

続きまして、その他事業になります。「若草の会」です。こちらは、10 月４日、大運動会という形になりまして、会場が特別支援学校の金堀校舎、12 月６日の音楽会は海神公民館をお借りして実施をする予定でございます。

続きまして、４ページをご覧ください。記載のとおりの形で事業を実施する予定でございます。こちらで訂正箇所が１か所ございます。上から２番目の「SANBA de ふなチア」の定員です。こちら「なし」となっておりますが、「30 名」の定員となります。申し訳ございませんが、訂正のほうよろしくお願いいたします。

続きまして、計画５ページ、「『海から見た三番瀬と船橋の漁業』～乗船体験と講座～」です。こちらの事業につきましては、南部地区の生涯学習コーディネーターとの協力事業で、地域の特性を生かした事業内容となります。船橋市漁業協同組合活動グループ、船橋市の農水産課の職員を講師といたします。内容としましては、漁場見学と漁業に関する講

座を実施する予定となっております。

続きまして、その下の「40～50代向けキャリア教室（仮）」、こちらは仮という形になっております。船橋市の全公民館で取り組んでおりますリカレント教育事業としまして、船橋市と包括連携協定を締結しております株式会社オリエントコーポレーションを講師に迎え、キャッシュレス、金融犯罪など、身近な内容で誰でも参加しやすい形での実施を計画しております。

そのほかにつきましては、記載のとおりとなっております。

簡単ではございますが、中央公民館からは以上となります。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、次、浜町公民館、お願いいたします。

○浜町公民館長

浜町公民館の９月24日から12月16日までの事業計画を説明します。

まず初めに、青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー」事業は、５回計画しております。10月17日（土）と11月14日（土）、２つとも、クッキーをつくったり、ピザをつくるハッピーサタデー事業ですけれども、この２つの事業に関しましては、中央公民館と共催事業として開催する計画となっております。「中央公民館との共催事業」が抜けておりましたので、記載をお願いいたします。12月５日は「わかまつ冬まつり」として、会場を若松児童ホームに移しまして、児童ホームの職員と一緒に子供たちとの賑やかな冬まつりを計画しています。

「海とのふれあい講座　親子海洋教室」は、海の見える浜町公民館の特性を活かす事業として継続している事業となります。今年も、会場となる船橋港の潮の具合や天候などを考慮して、10月18日に計画し、今年度は、海の見える地区に住んでいる子供たちに、海に関する事業を体験してほしいという希望もありまして、この地区に住む子供たち、若松小学校、湊町小学校の児童を中心に募集をしています。

計画２ページとなります。次に成人事業です。「浜町カレッジ」は、10月はおいしい紅茶の淹れ方、11月はサンバ、12月はゴスペルと、様々な内容で学習機会や情報を提供していきたいと計画しております。

他の成人事業としましては、恒例となっている地域にお住まいの方が講師となる「そば打ち教室」、また、計画３ページで、歴史上の人物や出来事をクローズアップして学ぶ「浜町歴史雑学講座『船酔い治療に子供のオシッコ？』」、仏像にまつわる話と成田山で仏像めぐりをする「浜町まなび講座『たのしい仏像のはなしと成田山新勝寺の仏像めぐり』」を、座学、散策を交えて記載のとおり計画をしております。

計画４ページとなります。次に高齢者事業です。「いきいき健康大学」は、10月は映画上映会、11月は「フラメンコの歴史と実演３」、12月は健康指導士による軽運動を計画し

ております。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」を、健康づくり課との共催事業として記載のとおり計画をしております。

計画の５ページとなります。その他の事業ですけれども、文化祭となる「かもめ祭」を、南部地区の公民館では最初となる今週末の 10 月３日、４日に計画をしております。

湊町地区スポーツ推進委員のご協力の下、「秋のふれあいウォーキング」、湊町地区社会福祉協議会との共催事業として、０歳児親子を対象に「すくすく広場」、計画６ページでは、若松小学校後援会との共催事業として、「若松小学校後援会家庭教育セミナー」を記載のとおり計画しております。

公民館管区内の浜町地区の町会・自治会との共催事業として、記載のとおり計画している「地域防災講座」は、先日、船橋ファミリータウン自治会、浜町西町会の担当の方と打合せをしまして、浜町地区に住む多くの方々に防災意識を高めてもらう目的から、他の町会・自治会へも協力を呼びかけているところであり、共催者として浜町東町会、プリズム自治会が加わる予定になっております。

最後となりますが、「こんさーと in 風のまち浜町」は、全３回のコンサートを計画しており、２回目としてハンドベルとピアノによるコンサートを 11 月 28 日に計画をしております。

浜町公民館からは以上となります。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、宮本公民館、よろしくお願いいたします。

○宮本公民館長

宮本公民館より、９月 24 日から 12 月 16 日までの事業計画についてご説明いたします。

青少年の部では、「ハッピーサタデー」ということで、宮本地区社会福祉協議会の皆様に講師を依頼し、「ハロウィンペーパーフラワーづくり」を計画しております。オレンジ色のペーパーで丸いお花をつくり、ハロウィンの飾りつけをするものでございます。

続いて、成人の部です。「中級者向けスマホ講座」ですが、こちらはデジタルデバイド対策として、ソフトバンクのアドバイザーを講師に、災害の備えについてお話をいただくものです。今年は地震や風水害も発生しておりますので、生活の一助となる講座となっております。

次の「船橋を歩く」は、６月に開催した生涯学習コーディネーターとの共催事業が台風で中止となったため、散策について改めて開催をするものでござます。座学を受講いただいた前回参加者の皆様にお声がけをしての開催となります。

次の「参道狛犬探訪講座」は、神社ごとに個性ある狛犬研究のナビゲーター、山元様に講師を依頼しての開催となります。明日から受付ですけれども、本日既に多くの方からの

お問合せをいただいております。座学のあと、船橋駅から５か所の神社を散策する２回講座となっております。

続いて、高齢者の部で、計画の２ページをお願いいたします。「宮本寿大学」は、３つの講座を開催予定です。いずれも人気の高い講座となっております。12 月 16 日は公開講座で、寿大学受講者以外の 200 名を募集する予定でございます。

資料、計画３ページをお願いいたします。その他の開催として、10 月 24 日、25 日に、「第 38 回みやもとまつり」を宮本地区社会福祉協議会の「ふくしまつり」と同時開催予定でございます。今年は、県立船橋高校と市立船橋高校の生徒さんに例年参加いただいている部活に加え、市立船橋高校の商業科の皆さんが企業と共同開発した商品の販売として、模擬店部門で初参加を予定していただいております。

「にゃん、少し犬フェス」は、昨年度の「わんにゃんフェスティバル」からイベント名を変更しての開催となります。こちら、今回は公益財団法人千葉県動物保護管理協会のご協力をいただきまして、警察犬犯人確保実演ですとか、わんちゃん、猫ちゃんのリンパマッサージ教室も開催を予定しております。

次に「サークル見学・体験会」ですけれども、こちらについては、社会教育関係団体の活性化を目的としたもので、今年度は 28 団体が参加予定となっております。昨年度は、４名の方が新たにサークルに加入されておりますので、今年度も成果が出るよう、周知を図ってまいりたいと考えております。

次のページにまいります。「親子の趣味教養講座」については、こちらも、昨年度、大雪で中止となってしまったミニコンサートの開催を予定しております。

「みやもと三百人劇場」は、ミュージカルや舞台でも活躍されている石鍋多加史氏と３人構成のクラムボン楽団による「OLD TIME JAZZ Concert」です。こちらもかなりのお申込みがあると想定しています。

「乳幼児親子わくわくタイム」は、例年の「ちびっこクリスマス」を予定しています。演者は未定ですが、サンタさんとの写真撮影や、児童ホーム職員手づくりのクリスマスプレゼントをサンタに配布いただき、お楽しみいただく予定でございます。

以下２つは、宮本地区スポーツ推進委員との共催事業です。「秋の楽しく元気に歩こう」は、ウォーキング後、公民館で軽食をとった後にモルック大会を予定しております。

「秋のグラウンドゴルフ大会」は、春は峰台小学校、秋は宮本小学校と、会場を変えての毎年の恒例事業となっております。

次に、計画５ページの最下段になります。「みやもとまつり」特集号で、今回、みやもとかわら版を、10 月 16 日に地域新聞へ折り込みで発行予定でございます。こちら、同内容が本日からホームページにも掲載しております。

宮本公民館からの報告は以上でございます。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、海神公民館、お願いいたします。

○海神公民館長

海神公民館、令和８年度９月 24 日から 12 月 16 日までの事業計画です。

初めに、青少年事業です。「ハッピーサタデー」は、10 月 24 日に「スーパージャグリングショー」を実施いたします。11 月 18 日は、船橋市レクリエーション協会さんを講師に、割りばし鉄砲、くるくるえんばんをつくって、みんなで遊びます。12 月 12 日は、風船の大道芸を行います。今、児童ホームが閉館中なので、人気のあるジャグリングと風船の大道芸人は人数を増やして開催いたします。

次に、成人事業です。「おとなの教養講座」は、生涯学習コーディネーター連絡協議会と協働で、船橋地名研究会及び海神歴史サークルの方に講師をお願いいたしまして、船橋の歴史について学びます。１日目は野馬や三咲の開墾についての座学を行い、２日目に、それに関連しました滝不動の勢子土手や星影神社に散策に行くそうです。３日目は、近場の八十八ヵ所霊場についての講義をいたします。

次に、「地域防災講座」です。こちらは「元気が出る災害食」といたしまして、カレーをつくるようです。

次に、「編み物体験広場」です。昨年人気がありました編み物の体験講座を、また今年度も継続して行います。今回も、初心者、誰でも参加できますように、簡単なミトンづくりを体験していただく予定でございます。

「デジタルデバイド対策講座」は、アクティブシニア支援機構の方を講師に迎えまして、スマホの基本講座を行います。公民館事業の受付でも、最近 QR コードでのお申込みをしておりますので、今回は QR コードの使い方を内容に入れていただきました。

「就学時健診等における子育て学習」は、記載のとおり実施いたします。

次に、高齢者事業は、「海神寿大学」です。12 月は、バイオリン奏者によるコンサートを行います。

次に、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。こちらも、記載のとおり実施いたします。

次に、「海神はつらつ健康体操」です。こちら、定員 80 名のところ、90 名近くの受付希望がありました。当日、実際に参加されるのは 60～70 人くらいになるので、90 名の希望があって 10 名をキャンセル待ちにしているのですけれども、そちらのほうも来てくださいという形でお声をかけようと思っております。

次に、その他の事業といたしまして、「卓球開放事業」です。海神公民館は第１土曜日の１時から４時に講堂を開放しております。

次に、「ちびっこ広場」です。０歳から１歳半の幼児と保護者を対象に、保護者のリフレッシュや仲間づくりの場を提供いたします。

次に、海神地区社会福祉協議会との共催で「海神公民館文化祭・ふれあいまつり」を開催いたします。今年も、海神商店会と４、５丁目自治会の方々に模擬店に参加していただくようになりました。しっかり準備していきたいと思っております。

次に、こちらも地区社協のほうと共催事業で、「地域交流講座」「ふれあいコンサート」です。「地域交流講座」は、落語に加え、今年は紙切りを鑑賞いたします。「ふれあいコンサート」は海神地区の小中学校児童・生徒による演奏、合唱会を開催いたします。どちらも、毎年、地域の方々がとても楽しみにしている事業となっております。

次に、「海神公民館ボランティア活動支援事業」です。文化祭前の 10 月、年末の 12 月に、ボランティアの皆さんと庭園の除草作業を行います。

最後に、「サークル見学・体験会」です。今年度は、11 月１日から 12 月 26 日までの２か月間、サークル活動の加入のきっかけになるように行います。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○沼波委員長

ありがとうございました。

では、委員の方から、ご質問等お願いいたします。

山中委員。

○山中副委員長

海神さんですけれども、ナイトヨガはやらないんですか。

○海神公民館長

ナイトヨガは報告に。もう終わりました。

○山中副委員長

いえいえ、あれでおしまいですか。

○海神公民館長

４回で終わりです。

○山中副委員長

もったいないね。

○海神公民館長

もったいないです、本当に。もっとやりたいです。

○山中副委員長

めちゃくちゃもったいない。だって、ずっと聞いてきた中で、アベレージで 80％以上の参加で、しかも時間帯だとか、それから発表の中にあったいわゆるビジネスレディというか、そういった新規の人を含めた集客、動員が非常にうまくいっているよね。募集人員にして参加が安定していたし。これは通年事業にしたっていいくらいでしょう。

○海神公民館長

月１回の半年みたいな形で、来年度やりたいと考えてはいるのですけれども。

○山中副委員長

もったいないよな。続ければいいのにね。

○海神公民館長

続けたいです。

○山中副委員長

予算の問題ですか。

○海神公民館長

そうですね、ちょっとそれもあります。

アンケートでは、やはりそういった意見を多くいただいているので、ちょっと前向きに考えていきたいなと思っております。

○山中副委員長

これ、通年というか、1年やったら恐らく新規の夕方からのサークルが出来上がるよね。そんな感じがするけれども。

○海神公民館長

そうなんです。サークル活動につなげたいんですけれども。

○山中副委員長

あともう一つついいですか。各公民館で秋は割と外へ出る歴史散策、あるいは散歩とありますけれども、これは、参加費だとか保険だとかはそれぞれどうなっているんでしょう。

○沼波委員長

それぞれ、参加費はみんな設けられていますよね。保険代でしょうけれども。見ると300円とか書かれていますけれども。

○山中副委員長

書いてありましたか。ちょっと見落としたかな。

○沼波委員長

書いていないのもあります。でも、先ほどのは書いてありましたよ。

○海神公民館長

海神は参加費なしで、保険も加入していないです。

○宮本公民館長

宮本も同様です。無料で保険加入なしです。

○山中副委員長

自己責任ね。

○浜町公民館長

浜町の歴史に関する散策に関しては、ご自身で入っていただくという形で、公民館では参加費の中に保険料を含めておりません。

ウォーキングに関しましては、共催団体であるスポ推さんのほうが参加費をもらうとい

うことで、そこの中に保険代と、終わってから提供する昼食、カレーライスという話は聞いているのですが、その分でいただいているような形をとっております。

○沼波委員長

これですね、300円というのは。グラウンドゴルフの。

○宮本公民館長

すみません、宮本もありました。グラウンドゴルフです。これは景品です。順位づけして景品を配ったりとか、やはりスポーツ推進委員さんが保険に入っています。失礼しました。

○沼波委員長

あと、歩くほうも、参加費と書いて未定なので、これもそうですよね。

○宮本公民館長

これは軽食を提供するのと保険代です。

○山中副委員長

あと、浜町さんのそば打ちというのは、材料費は取らないんですか。

○浜町公民館長

それは今日の広報に掲載させていただいたのですけれども、材料費1人当たり1回1,800円です。

ほかに、同様に今日の広報を見ますと、松が丘公民館でもそば打ちをやるのですけれども、そこに比べてうちのほうはかなり高い額になっているのは確かです。というのは、うちのそば打ちというのは、地元の方、浜町の西町会の方が講師としてやってくださるのですけれども、福島からわざわざいいそば粉を取り寄せているということで、そこはちょっと線を引かせていただきまして、それなりのものを使うということで。

○山中副委員長

そうですよね。

○浜町公民館長

あと、先ほど質問のありました保険のことで、1点だけ抜けていた点があったので付け加えさせてください。

浜町公民館で行います「親子海洋教室」に関しては、参加費として保険代を徴収する予定です。

○山中副委員長

交通費は自前というやつですよね。

○浜町公民館長

はい。

○中野委員

保険は入っていなかったということもあるようですが、実績として、けがをされた方と

か、そういうのは今までは特にないという感じですか。

○宮本公民館長

はい。

○中野委員

あと、もう１点いいですか。

○沼波委員長

はい、どうぞ。

○中野委員

私がちゃんと見れていないのか、サークル見学、浜町さんのほうのご計画はありますか。私が見れていなかったのか……。

○浜町公民館長

浜町公民館ですけれども、サークル見学会は、年末から年始にかけて行いたいと思っています。

○中野委員

じゃあ、またこの後。

○浜町公民館長

はい。この次の公運審に提出される期間のほうで開催を考えております。

○中野委員

分かりました、ありがとうございます。

○沼波委員長

宮本公民館の「にゃん、少し犬フェス」というのは、これは譲渡会みたいなものも含むんですか。

○宮本公民館長

今年もやりませんでした。団体のほうが屋外ではやりたくないという話で。やはり全ての人が動物が好きなわけではないので、屋内に入れてしまうと、というのがあって、なかなか難しいですけれども、駐車場での開催は難しいと団体さんに言われてしまったので、残念ですが今年も開催なしです。

○沼波委員長

でも、その後、個人的というか、そういうあれはあるのでしょうか。欲しいという当事者同士というのはおかしいけれども。

○宮本公民館長

そうですね、はい。花ねこ千葉さんのほうで、団体さんの PR とかをしているので、そこら辺はつながると思います。

○沼波委員長

なかなか珍しいですよね、この催しは。

○山中副委員長

これいいよね、この企画は。

○沼波委員長

みんな、地域で保護猫も結構お世話しているし、多いですね。

いかがですか。

○宮﨑委員

猫の話が出たので、ちょっと質問を。耳をチェックしますよね、保護猫の印として。あれは市の何課になるんですかね。

○宮本公民館長

動物愛護指導センターです。

○中央公民館長

衛生指導課です。

○宮本公民館長

衛生指導課です。

○沼波委員長

地域に野良が多いんですか。

○宮﨑委員

いや、減ったんです。

○沼波委員長

減ったんですね。そうですよね、一時期に比べると、本当に減っていますよね。

○宮﨑委員

１つの理由は、飼育する場合、室内でという指導もあるのかなと思ったんです。それで外に出てくる猫が減ったのかなと思って周りを見ているんですけれども、多分そうだと思います。

ありがとうございます。

○沼波委員長

染谷委員、いかがですか。

○染谷委員

宮本公民館さんの「みやもとまつり」、公民館まつりで、高校生の参加は県船と市船さんですか。これは、ふだん公民館で活動しているサークルでの参加というか、高校生のほうからこれに参加したいという形で来ているのか、どういう形なのか。去年からですか。

○宮本公民館長

実は、コロナ明けの令和５年度のときからで、やはりコロナ明けなので参加団体さんが減ってしまって、うちのほうから、当時の館長が両方の高校に「地域交流でいかがですか」という形で提案させていただいたところ、両校から「こちらのほうも参加させていただき

たい」という形で、ずっと継続いただいています。

○染谷委員

珍しいなと思って。いいですね。ありがとうございます。

○沼波委員長

あと、すみません、さっき聞き落としたんですけれども、宮本の「参道狛犬探訪講座」、これは、７日は座学でいいんですか。14 日が外に出るということですね。

○宮本公民館長

はい、船橋駅から散策になります。

○沼波委員長

これも面白いですよね。

○宮本公民館長

結構、女性の方からのお問合せが多かったですね。

○沼波委員長

楽しそうですね。

いかがですか、皆様、ほかにどうでしょうか。大丈夫ですか。

では、特にないということなので、９月 24 日から 12 月 16 日までの事業計画を承認ということでよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

「非公開審議」

議題（３）の社会教育関係団体の登録申請については、船橋市情報公開条例第７条第２号の不開示情報（個人に関する情報）を審議することから、同条例第２６条第２号に該当するため非公開となります。また、非公開審議であるため、船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱第８条第３項の規定に基づき、記載を省略します。

○沼波委員長

これで今日の議事のほうは終了といたします。事務局、よろしくお願いいたします。

○事務局（中央公民館長補佐）

皆様、お疲れさまでございました。次回の会議は、12 月 17 日（木）、午後３時から、場所は同じく商工会議所２階会議室でございます。ご出席くださいますよう、よろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、令和８年度第３回中央公民館運営審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後４時１７分閉会